



平成 28 年 10 月 24 日

各 位

会社名 株式会社ベネフィット・ワン  
代表者名 代表取締役社長 白石 徳生  
(コード番号 2412 東証第二部)  
問い合わせ先 取締役常務執行役員 尾崎 賢治  
(TEL. 03-6870-3802)

### 平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、本年 5 月 9 日に公表した「平成 28 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載している平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)の連結業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

(金額の単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	13,550	1,720	1,720	1,050	26.01
今 回 修 正 予 想 (B)	14,350	2,520	2,500	1,680	41.61
増 減 額 (B-A)	+800	+800	+780	+630	-
増 減 率 (%)	+5.9%	+46.5%	+45.3%	+60.0%	-
(参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	11,954	1,521	1,470	945	23.12

## 2. 修正の理由

福利厚生事業の会費収入は計画どおり伸び、インセンティブ事業ではポイント付与・交換が想定を上回り、ヘルスケア事業では受注案件の前倒し実行で下期想定の上高の一部を上期に計上することができました。利益面では、補助金やキャンペーン費用等の原価・販管費項目も概ね計画内にコストコントロールができています。

これにより、第2四半期累計売上高は前回予想を800百万円上回る見通しとなり、営業利益は800百万円、経常利益は780百万円、四半期純利益は630百万円、それぞれ前回予想を上回る見通しです。

通期の業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）につきましては、全体の事業環境としては引き続き追い風環境にあるものの、事業ごとの進捗に差があり、パーソナル事業など想定環境に差が出ている事業もあることから、現時点では前回発表予想を変更しておりません。

今後精査して、必要に応じ適宜公表してまいります。

（注）本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上